

●高律科(上海)情報システム有限公司(クオリカ)
派程(上海)軟件科技有限公司(アsproバ)

製造業の事業スピード向上のため クラウドサービスで強カタツグ

クオリカの現地法人、高律科(上海)情報システム有限公司は、生産管理システム「AToMsQube」をクラウドで提供している。初期投資の不要、事業スピードの向上といったクラウド特有のメリットを提供し、事業拡大を図る日系メーカーをサポート。7月からはアsproバの現地法人、派程(上海)軟件科技有限公司と提携し、「AToMsQube」専用の生産計画モジュール「Asprova for AToMsQube」もクラウドを通じて提供する試みを開始した。

場所、時間に関係なく利用可能

製造業向けのシステムの開発や導入、運用、保守を手掛けるクオリカは、昨年7月から生産管理シ



高律科(上海)情報システム、ソリューション事業部営業總監の安養寺悟氏

ステム「AToMsQube」のクラウドでの提供をスタートした。同システムは受注出荷管理、資材所要量計画、購買管理、工程管理、在庫管理、売上管理など、生産管理全般の機能を包括的にカバーする。きめ細かいリードタイム設定や受発注の伝票を電子化するウェブ購買機能が魅力で、多くのメーカーに導入されている。クラウドサービスに乗り出した背景には、日系メーカーの経営環境の変化があ

る。中国における昨今の人件費の高騰や物価高を受け、他の業種に比べ従業員が多く、設備投資規模が大きい製造業は、コスト削減が必須となっており、初期投資が不要でITの月額利用を実現するクラウドサービスのニーズが急速に高まっているという。

また、日系製造業の拠点の拡散も要因のひとつ。同社ソリューション事業部営業總監の安養寺悟氏は「クラウドは時間と場所の制約を受けず、ネット環境さえあれば、いつ、どこからでもシステムを活用できる。サプライチェーンが拡大し、沿岸部から内陸部、中国から東南アジアへと拠点が拡散する中、どこからでもリアルタイムで各拠点の生産状況をチェックできる利便性は大きい」と説明する。

さらに、以前はエクセルを軸とする生産管理が主流だったが、中国での生産拡大や受注の変動の激

しきなどから、エクセル主体の管理が限界にきていることもクラウド導入を加速させている。

初期投資不要で運用支援も充実

同社のクラウドサービスは月額制でサービスを利用できるため、初期投資が不要なことが最大の導入メリット。これにより、中国で新たに工場を立ち上げる際、低コストでシステム化を図ることができ

さらに、クラウドの活用は情報管理、内部統制の面でも効果がある。昨今、従業員が社内データを持ち出すといった事件が取りざたされているが、クラウドであればデータはデータセンターにあり、データの使用履歴も保存されるため、社内からデータを持ち逃げされるリスクを回避できる。

導入期間も平均約3カ月と早く、コンサルティング部が運用方法をきめ細かく指導し、顧客が確実に使いこなせるようサポートしている。オンラインヘルプデスクを設け、日中両言語で対応するなど、行き届いたメンテナンスも顧客から支持を得ている。

このほか、スマートフォンなどとの連携もカスタマイズで請け負い、さらなる利便性の向上を図ること

も検討中だ。「クラウドは実際に利用いただくことで初めてその良さを実感できる」(安養寺氏)ことから、1カ月無料お試しキャンペーンも実施している。

アsproバとの提携で「生産計画機能」も増強

同社は7月から新たにアsproバとの提携を開始した。アsproバの「AsprovaAPS」は受注、製造、購買における長期計画、中期計画、短期計画をひとつのモジュールで処理できる生産計画に特化したシステム。中国において生産計画の重要度



写真②



写真④

が増していることから、計画機能の中からある程度必要な機能を絞り込み、総合的な生産管理システムである「AToMsQube」と連携させた「Asprova for AToMsQube」を提供する。これまで以上に早くリリース可能な導入を実現している。「Asprova for AToMsQube」は細かい作業日程調整があった場合、パラメータを調整しなくても、簡単に手動で修正することが可能だ。また、複雑な要件があった場合でも補足の機能をオプションとして追加することもできる。これらのメリットを前面に打ち出し、ユーザーをより包括的にサポートするのが提携の狙いだ。

アsproバにとっては、クラウドによる生産スケジューラーの提供は初の試み。同社現地法人、派程(上海)軟件科技有限公司、總經理



写真①



写真③

同社の取引先である南通愛慕希机械有限公司は「AToMsQube」と「AsprovaAPS」の導入により、在庫を毎週平均400種類(写真①)から100種類(写真②)まで大幅削減。組立の際の部品材の受け取りも以前は手作業によるエクセルベースでの管理(写真③)だったが、システムが発行する指示書(写真④)を基に受けられるように改善した



派程(上海)軟件科技、總經理の徐嘉良氏

高律科(上海)情報システム有限公司(クオリカ)

■上海市崑山関路83号
新虹橋中心大廈2707-2709室
☎(021)6241-1205
http://www.qualica-sh.com
sales_atoms@qualica-sh.com
クオリカはコマツのシステム部門が分離独立したITカンパニーです。

派程(上海)軟件科技有限公司(アsproバ)

■上海市中山西路1800号
兆豐環球大廈5樓B室
☎(021)6440-1023
http://www.asprova.cn/
info@asprova.cn